

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.75

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	ファミリーサポートセンター事業	担当部署	子どもいきいき課			
総合計画体系				根拠法令 計画など	子ども・子育て支援法 鳴門市子ども・子育て支援事業計画			
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業 期間	開始	平成	17 年度	
政策(中項目)	2	子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なると				終期	未定	
(小項目)		児童福祉						
施策	2	児童福祉の推進						
基本事業	3	子育て家庭への支援						
<input type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無			<input checked="" type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無			<input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無		
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求			<input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求					

◎事業概要(PLAN)

目的	市内において「育児の援助を行いたい者」と「育児の援助を受けたい者」とを会員として登録し、育児の相互援助活動を行う。		事業 内容 (R1)	①ファミリー・サポート・センター事業を公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワークに委託し、事業を実施する。 ②事業の実施方法として、市広報紙や市公式ウェブサイト、LINEを使用した広報を行う。また、児童手当や子どもはぐみ医療費助成事業の申請時にリーフレットを配布する。 ③子育て親子が集まる場所での周知や同センター主催の交流会をNPOと共催し、広く市民に周知を図りながら活動を推進する。				
実施方針	依頼会員と提供会員、両方会員もそれぞれの役割や理解を得て、地域における子育て支援や仕事と育児の両立、安心して働くことができる環境づくりを目指す。			当初からの 変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	年間活動件数	2,359	1,735	2,000	2,000	2,000	件
	2	交流会	14	14	14	14	14	回
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	年度登録会員数(依頼・提供・両方会員)		1,030	1,065	1,100	1,100	1,100	人

事業の 実施内容 推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①交流会の実施 ②活動の周知 ③活動内容の集計	①交流会の実施 ②活動の周知 ③活動内容の集計	①交流会の実施 ②活動の周知 ③活動内容の集計	継続	継続
事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額	9,599	9,599

事務事業名	ファミリーサポートセンター事業
-------	-----------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	ファミリーサポートセンター事業を公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワークに委託し、事業を実施した。 事業の実施方法として、市広報紙や市公式ウェブサイト、LINEを使用した広報を行った。また、子育て親子が集まる場所での周知や同センター主催の交流会をNPOと共催し、広く市民に周知を図りながら活動を推進した。 今年度は在宅育児応援クーポン事業が開始されたため、クーポンの対象となる親子イベントを開催した。
--------	-----------	--

指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1 年間活動件数	1,735	1,214	2,000	2,000	2,000	件
	2 交流会	14	14	14	14	14	回
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	年度登録会員数(依頼・提供・両方会員)	1,065	1,108	1,100	1,100	1,100	人
	目標達成率(実績/目標)		100.7				%

事業費推移(円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算			
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費
	計	9,052,000	0	9,466,000	0	9,466,000
財源内訳	国庫支出金	2,953,000	0	2,953,000	0	2,953,000
	県支出金	2,953,000	0	2,953,000	0	2,953,000
	地方債	0	0	0	0	0
	使用料・手数料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	3,146,000	0	3,560,000	0	3,560,000

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況	ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況	計画どおり
成果指標に対する評価	指標名	年度登録会員数(依頼・提供・両方会員)	成果指標に対する所見	年度登録会員数は依頼会員・提供会員ともに増加しており、子育て世帯から必要とされている。
	目標	1,100 人		
	実績	1,108 人		
	評価	A:目標を達成できた		

◎今後の方向性(ACTION)

課題	事業についての周知を図ることにより、認知度を高め、依頼会員、提供会員の会員増加に努める。また、低年齢児の預かりや休日預かりなど様々なニーズに対応できる実働人数の増加を目指す。病児病後児預かりサービスについては、感染予防対策や提供会員への研修、医療機関との連携など、受け入れ体制をどう整えるかが課題となるため、他のセンターを参考に今後事業実施の方向性について研究していく。 今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、3月は利用者が減少したが、今後もサービスが必要な家庭に提供できるよう、感染対策を講じていく必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3

↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。

実施内容	令和2年度	継続して事業を実施する。
	令和3年度	継続して事業を実施する。